

熊本県感染症情報 (6月21日～6月27日)

KKT 熊本県民テレビ 医療サイト事務局

◆◆◆ 感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、手足口病の報告が多い ◆◆◆

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	2	7	百日咳	2	2
RSウイルス感染症	0	0	ヘルパンギーナ	137	86
咽頭結膜熱	8	18	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	91	68
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	41	45	急性出血性結膜炎	1	1
感染性胃腸炎	302	291	流行性角結膜炎 (はやり目)	9	15
水痘	77	72	細菌性髄膜炎	0	1
手足口病	96	63	無菌性髄膜炎	0	3
伝染性紅斑 (りんご病)	41	47	マイコプラズマ肺炎	0	1
突発性発しん	48	65	クラミジア肺炎	0	0

- 感染性胃腸炎は、報告数 302 件(前週報告数 291 件)と増加。
地区別では、八代、天草、人吉、宇城に多く報告がみられる。
年齢別では、1歳の45件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- ヘルパンギーナは、報告数 137 件(前週報告数 86 件)と増加。
地区別では、天草、宇城、菊池に多く報告がみられる。
年齢別では、1歳の49件を最多に、9歳以下からの報告である。
- 手足口病は、報告数 96 件(前週報告数 63 件)と増加。
地区別では、山鹿、水俣、菊池に報告が多くみられる。
年齢別では、1歳の27件を最多に、主に6歳以下からの報告である。

ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナは手足口病と並んで夏季を中心に乳幼児の間で流行するエンテロウイルス感染症の代表です。症状は、2～4日の潜伏期の後、突然の発熱に続き、のどに小さな水疱が出現します。発熱は2～4日間程度で下がる場合がほとんどです。発熱時に熱性けいれんを伴うことがあります。また、のどの水疱の痛みのために、食事や哺乳ができなくなることがあり脱水症状などを起こすことがあります。ほとんどの場合、予後は良好です。まれに無菌性髄膜炎の合併症を起こすことがありますので、頭痛や嘔吐などの症状がみられる場合は注意が必要です。報告は5歳以下が9割を占め、特に1歳代がもっとも多くなっています。治療は対症的なものになります。予防のために、流行期にはうがい、手洗いをしっかり行うことが大切です。

◆◆◆ 年齢別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点) ◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5 ヶ月	6～11 ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳 以上
インフルエンザ	2															1					1
小児科定点年齢	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上						
RSウイルス感染症	0																				
咽頭結膜熱	8		2	4	2																
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	41		1	4	3	5	4	4	6	2	4	2	5	1							
感染性胃腸炎	302	3	26	45	43	24	21	21	15	20	8	15	37	5	19						
水痘	77	2	8	13	23	7	15		5	2		2									
手足口病	96	1	11	27	24	13	7	8	4				1								
伝染性紅斑	41			2	3	1	7	6	7	7	2	1	5								
突発性発しん	48	1	29	17	1																
百日咳	2				1																1
ヘルパンギーナ	137	1	14	49	26	8	16	10	4	2	4	3									
流行性耳下腺炎	91		1	8	15	19	18	8	10	4	3	3	2								
眼科定点年齢区分	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	1																				
流行性角結膜炎	9					1								2	1	2	1			1	1
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	0																				
マイコプラズマ肺炎	0																				
クラミジア肺炎	0																				